

第1学年通信

和-Nagomi-



第9号：令和元年9月13日（金）

第39回附中祭

・ 9月6日(金) 文化部門

文化部門では、光市民ホールで、ひかり太鼓やダンス、演劇などのステージ発表がありました。中でも合唱コンクールでは、夏休み前から指揮者や伴奏者、パートリーダーを中心に練習してきた美しいハーモニーを市民ホール全体に響かせることができました。

1組



2組



3組



・ 9月7日(土) 広場部門

広場部門では、全員参加型イベントで、縦割り班ごとに団結して、一つの答えにたどり着けるように活動しました。展示コーナーでは、総合Aのクラブ活動や部活動で作成した作品を展示しました。また、総合Gで、4月下旬のスタートプログラムを終えて作成した新聞も展示しました。個性を生かして自分なりの新聞を作り上げていました。また、ステージイベントでは、演劇クラブによるミニ演劇や附属小学校時代の合奏班による演奏など観客が楽しめるような素晴らしい発表になりました。



・ 9月8日(日) 体育部門

体育部門では、徒競走や綱引き、借り人競争など、一人ひとりが短い期間で練習したことを十分に発揮して取り組みました。中でも、1年生全員リレーでは、一人ひとりが次の人へバトンを繋いでゴールを目指し、全力で駆け抜けました。男子集団演技では、扇子を使い、よさこいで附中魂を思う存分発揮しました。女子創作ダンスでは、一人ひとりの魅力を十分に引き出して踊りきることができました。



みたらい

- ・係長からの一言などを聞き、係長が泣いてるのを見てとても凄いと思いました。次の附中祭は、泣けるように頑張りたいと思います。
- ・係長の話を聞いていたら、すごい先輩方だと思いました。とてもはげましの言葉を先輩からもらいました。
- ・生徒会長の涙には今までの苦労・努力や達成感などたくさんのことがつまっている気がしました。すごく感動しました。係長の思いが強く、私たちが第39回からつなげたい！と思いました。

附中祭を終えて

中学校生活初めての附中祭でした。先輩方から様々な事を吸収し、1年生として、自分は何をすべきなのか、附中祭の係として自分の役割は何なのかなどを考えて行動することができたと思います。

今週からは授業が再開しました。次は、総合考査Ⅲやその他の学校行事に向けて気を引き締めて学校生活を送っていくことが大切です。一人ひとりが附中祭で何を学び、これからの学校生活でどのように活かしていくのか、また、クラスや学年、学校全体、さらに、各家庭や地域のために自分にできることは何なのかを考えて行動してみてはいかがでしょうか。